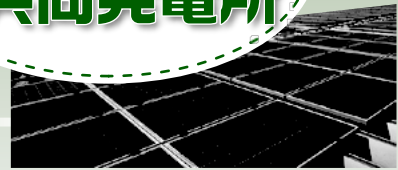




自然エネルギーは 地域のもの

No. 53

コナン市民 共同発電所



空中栽培による サツマイモ植え付け会を開催します

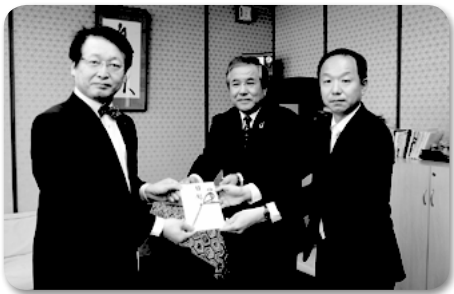
こなんイモ・夢づくり協議会では、サツマイモを活用したイモ発電やスイーツ作りに取り組んでいます。植え付け会では、近畿大学鈴木教授によるサツマイモを活用した発電実験を行う予定です。

■日時 5月13日(土) 午前10時～
■場所 こなんイモ・ゆめづくり農園(石部東)

固地域創生推進課(地域エネルギー室)〔東庁舎〕
☎71・2302 ㊟72・2000

ありがとうございます

公共施設などに電力の供給を行っているこなんウルトラパワー株式会社様から、省エネ型エアコンの設置に対し、100万円を寄贈いただきました。保育園の空調設備に活用させていただきます。



コナン市民共同発電所 2月の 発電結果

- ・初号機(バンバン発電所/設備容量20.8kW)
発電量 **1,669**kWh(一般家庭約5軒分)
売電額 **72,100**円
- ・弐号機(甲陸発電所/設備容量105.6kW)
発電量 **6,100**kWh(一般家庭約20軒分)
売電額 **263,520**円
- ・参号機(十二坊温泉ゆらら発電所/設備容量16.3kW)
発電量 **849**kWh(一般家庭約2軒分)
売電額 **29,341**円
- ・四号機(柑子袋まちづくりセンター発電所/設備容量23.6kW)
発電量 **1,590**kWh(一般家庭約5軒分)
売電額 **54,950**円

※1軒あたり月間電力使用量=300kWhで換算

誰かに出会って、「おはよう」「こんにちは」とあいさつすることは、相手の存在を認める第一歩です。このことは、互いの人権を大切にすることのスタートにもなります。

南アフリカのある部族のあいさつは、まず誰かをみつけたら「サウボナ! (私にはあなたが見えます)」と声をかけます。

声をかけられた相手は「シコナ! (私はここにいます)」と答えます。

「あなたが見えます」と言われてはじめて私自身がここに生きていることを感じる事ができるのです。これは、人の誕生そのものではないでしょうか。

母の胎内からこの世界にでてきたとき、周りの人は満面の笑顔でその誕生を祝福します。それは人間としてとても大切なことです。

赤ちゃんは「あなたを人間として尊敬し、認めます。」という思いの込もった眼差しと声かけにより「私はここで生きていんだ。」と感じます。

世界人権宣言の第1条には「すべての人間は生まれながらにして自由であり、かつ、その尊厳と権利について平等である。」とかがれています。わざわざ「生まれながらにして」とかかれていますことと南アフリカの部族のあいさつの意味はつながっているように思いませんか。

誰かとあいさつするたびに、人はここで生きていることを実感できるのです。

だからこそ誰かを見かけたら、あなたを見つけたよ、という思いのこもったあいさつをすることが、人間社会には必要なのではないのでしょうか。

《今月は人権擁護課が担当しました。》

人権シリーズ
あなたが私を見つけてくれたから
私は「私」でいられる